

キャリアアップと向上心

年度が替わる3月から4月。節目となるこの季節に、働く女性はキャリアや転職についてどのような意識をもっているのだろうか。今回はキャリアアップについて、イー・ウーマンリーダーズを対象に2006年3月23日(木)から3月28日(火)まで調査を行い、1,041名より回答を得た。

■ 転職したい一番の理由

「転職をしたい」「いいところがあれば転職がしたい」は過半数を超え56.0%、「転職する予定はない」は44.0%であった。…… **表1**
そこで、「転職をしたい」「いいところがあれば転職がしたい」の回答者583名に対し、転職したい一番の理由を聞いた。結果は「新しいキャリアを見つけ、キャリアアップしたい(23.1%)」「今までのキャリアをさらに伸ばしたい(21.0%)」が上位。自分のキャリアを構築し、年収アップを目指すという傾向がみられる。ワーク/ライフ・バランスという観点から、「時間的・精神的なゆとりを求めて」は4位になった。…… **グラフ1**

■ 転職先企業の選択基準は「やりたい仕事ができること」

続いて、転職先企業を選ぶ際に、最も優先する項目を聞いた。「やりたい仕事ができること(54.5%)」が過半数を占め、他項目を大きく引き離している。「企業の知名度」にいたっては0%であり、新卒時と転職時の会社選択基準が違ってくる。「年収アップ」は、前項「転職したい一番の理由」の結果と同じ3位に。しかし数値を比較すると、「年収アップ」は、転職したい理由(17.8%) **グラフ1** にはなっても、転職先企業を選ぶ最優先項目(5.7%) **グラフ2** にはなりにくいようだ。

■ 年収アップを希望55%、年収アップを問わず45%

転職の際に年収アップを希望すると思いがちだが、詳細の内訳をみると「特にこだわらない(26.2%)」が1位であった。全体としても、年収アップを問わないのは「特にこだわらない」、「現状維持」を合わせ45.0%、転職の際に現状より年収アップを希望する55.0%で、半分に分かれた。…… **グラフ3**

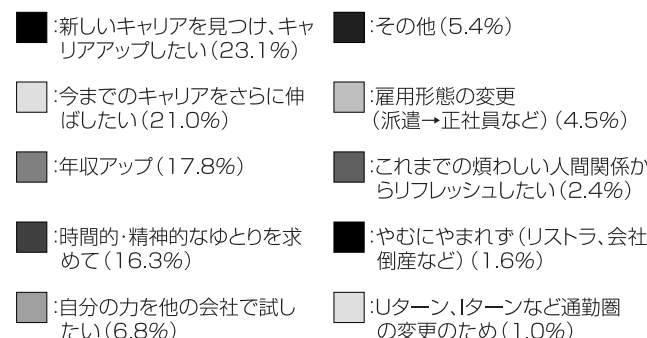
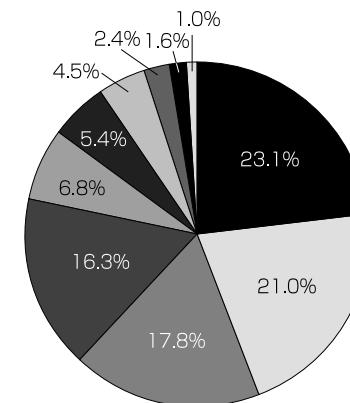
■ 今の会社でトライ!

最後に、転職ではなく、今の会社でキャリアアップにトライしているコメントに目を向けてみる。
・「以前はキャリアアップするためには転職することが一番と思っていましたが、同じ会社で長期間働き続けていても充分キャリアアップが可能だと思えるようになりました。常にやりたいと思っている仕事ができるわけではないですが、目の前の仕事を真剣に取り組むことでいつの間にか自分のキャパシティが広がり、どんな仕事でも楽しいと思う要素が見つかるようになり、仕事に対する自信ができています」
・「転職を繰り返すだけでは意味がなく、常に3年後、5年後の自分をイメージしながら、中期的なキャリアゴールを設定し、今の会社でできるならトライする。転職する、しないに限らず、半年に1回は自分のキャリアの棚卸しをし、その半年で何も新しいチャレンジがなければ(あるいは成果を出していなければ)、自分のキャリアが停滞してしまっているということなので、目標設定を再度行う」
どんな環境でも前向きで向上心あるイー・ウーマンリーダーズ像が伺える。

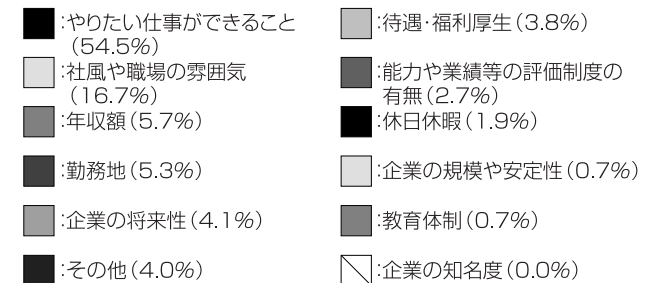
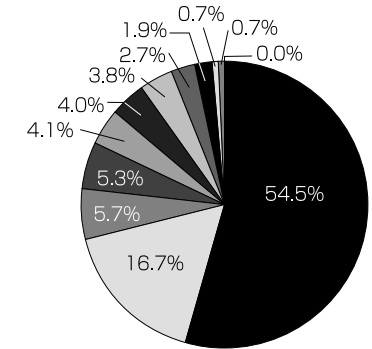
表1 転職への興味

今すぐ転職したい	9.6%
いいところがあれば転職したい	46.4%
転職する予定はない	44.0%

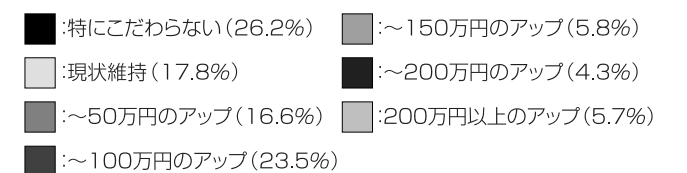
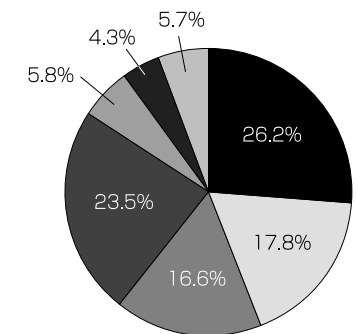
グラフ1 転職したい一番の理由



グラフ2 転職先企業を選ぶ際、最も優先する



グラフ3 現在と比較してどのくらいの年収を希望する?



<調査概要>
調査実施:2006年3月23日(木)~28日(火)
調査方法:インターネットによる自記入式アンケート
対象:イー・ウーマンリーダーズ
有効回答数:1,041名

LEADERS DATA

